

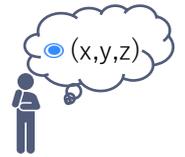
NEC マーカー位置測位ソフトウェア

生産活動のデジタル化、自動運転、ロボットなどの世界的な潮流を受け、空間認識や移動体制御を目的として、高精度な位置情報の要求が高まっています。本ソフトウェアでは、対象の位置を監視し、三次元の位置情報を取得、活用することにより、業務効率化、生産効率向上に役立ちます。

お客様の課題

課題① <高精度の位置情報を手に入れたい>

資材の管理や移動体の制御などの目的で、高精度(誤差50cm以内)の三次元位置情報が必要



現場の点検作業を効率化したい

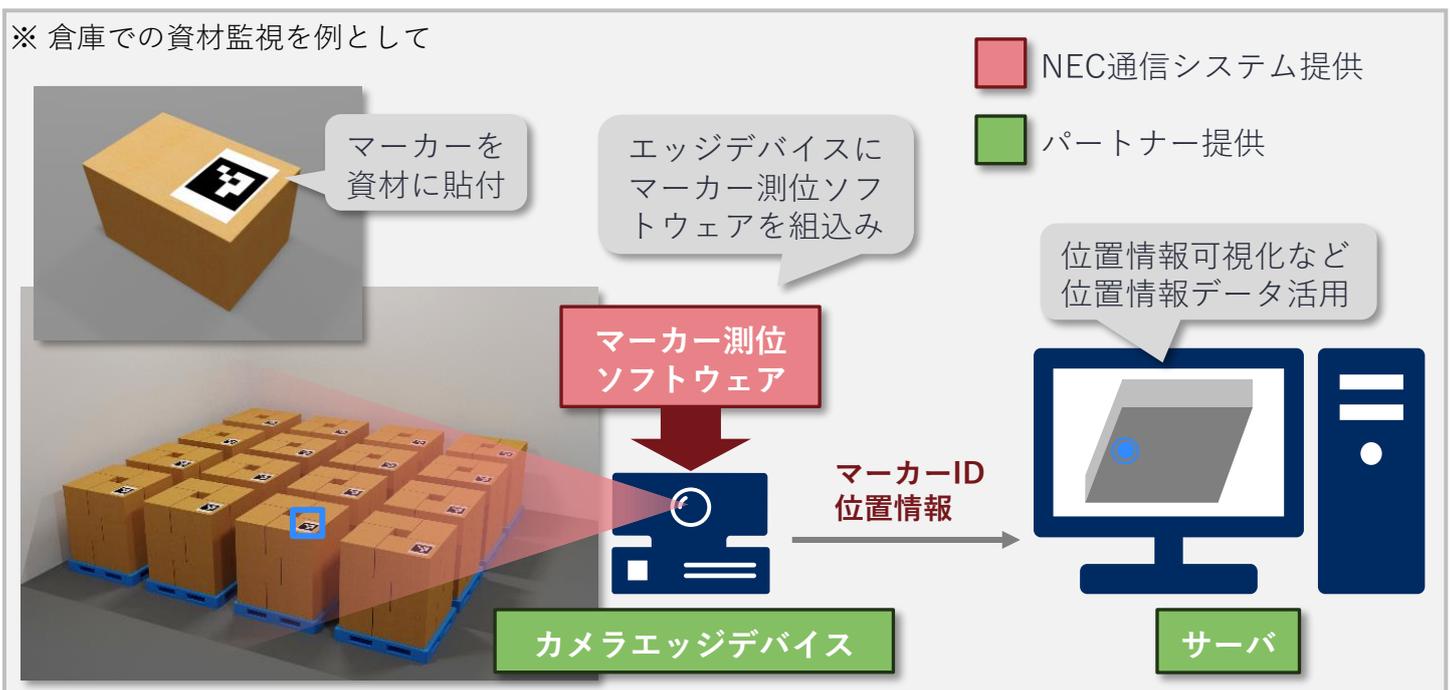
資材が金属の場合や現場環境に金属が多い場合、RFIDやBLEによる測位は難しいため、電波を利用しない測位方法を利用したい



運用イメージ

- ① マーカー(識別子)を撮影する事で高精度(誤差50cm以内)の位置情報を取得
- ② 1台のカメラで、複数のマーカーを識別・測位、マーカーIDと位置情報を送信

※ 倉庫での資材監視を例として

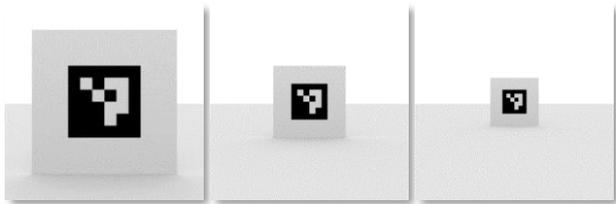


マーカー測位

- 資材に貼り付けたマーカーをカメラで撮影し、マーカーの写り方（パターン、大きさ、向き）を画像から判断、マーカーの位置（対象の保管位置）を測位

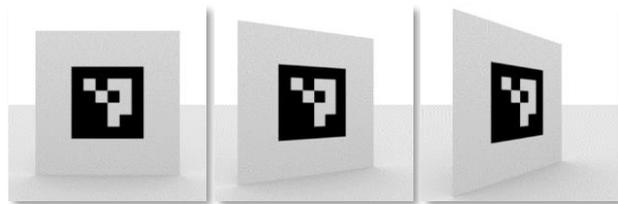
距離の推定

- 撮影されたマーカーの大きさをもとにマーカーとカメラの距離を計算



向きの推定

- 撮影されたマーカーの向きをもとにマーカーとカメラの角度を計算



距離と向きから位置を推定

- 推定した距離と向きから、カメラとマーカー間の位置関係を計算することで、カメラに対するマーカーの位置を測位

特長

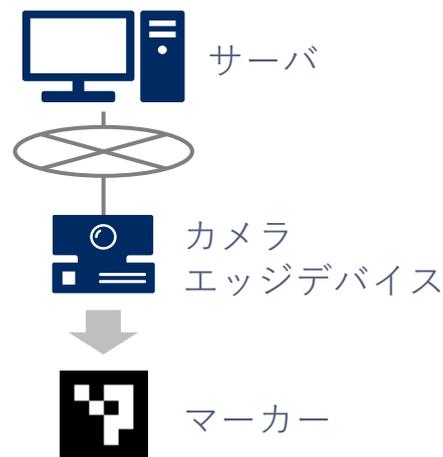
- 高精度(誤差50cm以内)の位置情報(座標データ)を出力
- 一台のカメラで、複数のマーカーを識別・測位
- 紙に印刷したマーカーと市販の一般カメラでかんたん実現

機能と運用構成例

機能

- マーカー測位機能
マーカーを認識・測位し、IDと位置情報を蓄積
- デバイス管理機能
カメラ・エッジデバイス・ネットワークを設定
- 位置情報提供機能
APIによりサーバに位置情報を通知
- 保守機能
ファイル更新、エラーログ収集

運用構成例



お問い合わせは、下記へ

NEC通信システム

システム営業統括部

〒108-0073 東京都港区三田一丁目4-28 (三田国際ビル)

URL: <https://www.ncos.co.jp/>

- 本製品（ソフトウェアを含む）が外国為替および外国貿易法の規定により、輸出既製品に該当する場合は、日本国外に持ち出す際に日本国政府の輸出許可申請書等必要な手続きをおとり下さい。ご不明な場合は、上記問合せ先へご相談ください。
- 記載の製品名および会社名は、各社商標または登録商標です。
- このカタログの内容は改良のために予告なしに仕様・デザインを変更することがありますのでご了承ください。